



会員寄稿

## 人が環境を作り、環境が人を創る

校長 二宮 敬則

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校は、明治34年に愛媛県立宇和島中学校大洲分校として創立以来、大洲高等女学校、大洲農業学校を統合し、昭和24年9月に現在の愛媛県立大洲高等学校となり、本年度で創立125年目を迎えた歴史と伝統のある学校です。その間、国家社会に有為な人材を輩出し、卒業生は地域はもとより国内外で活躍されています。

今年度は、全校生徒423名で新たなスタートを切ることになりました。皆さんのこれからの高校生活が充実したものとなることを期待します。

昨年は、史上初の「50-50」となる54本塁打、59盗塁に加え、ワールドシリーズ制覇とドジャース・大谷翔平選手の快進撃が日本中を沸かせました。また近年のサッカーワールドカップやワールドベースボールクラシックにおける日本代表チームの活躍は、改めてスポーツの力を認識するとともに、世界に出て行って研鑽を積み、世界に通用する日本人選手が増えてきたことをうれしく思います。

さらに、選手の活躍だけでなく、それぞれの大会において、日本人サポーターの試合後のごみ拾いの様子や、選手ロッカーの整頓された様子も話題となり、世界中から日本人の道徳心やマナーは高く評価されています。「来た時よりも美しく」「人やモノへの感謝の気持ち」などは、私たちが子供のころから常に言われてきた言葉ですが、それを理解し実行している若者たちを見て、大変誇らしく思っています。

「人が環境を作り、環境が人を創る」という言葉があります。環境を整えることは人にしかできません。環境を整えることにより、それに関わる人への感謝の気持ちやこれまで気づかなかった些細なことへの気づきが生まれます。そして、良い環境を維持することによって、人は更に成長するはずです。勉強に集中できている人の部屋はとても片付いていたり、強い部活動の練習場所や部室は整理整頓が行き届いたりすることは、よく取り上げられる話です。反対に、もし環境が整備されていなかったら、学習へのやる気をなくしたり、友人と些細なことでトラブルになったりすることが増えるかもしれません。周囲の環境に目を配り、整備し、維持することは、人間の成長に密接に関連するととても大切なことだと考えています。

幸いなことに、本校の建物や施設は古くなっているものもありますが、生徒の皆さんや先生方のおかげで、大切に使用され、よく整備されています。今後も、本校のこの環境を皆さんで協力して守っていきましょう。好ましく整備された学習環境を全員で守っていくことから、皆さんの充実した高校生活につながっていくと信じています。

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に対する御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。今後も、お子様の学校生活を見守り、支えていただきますようお願い申し上げます。

